

不動産投資に関する意識調査(第5回)を実施

2割の投資家が「マイナス金利政策の影響」を実感
金利引き下げや融資枠の増大も

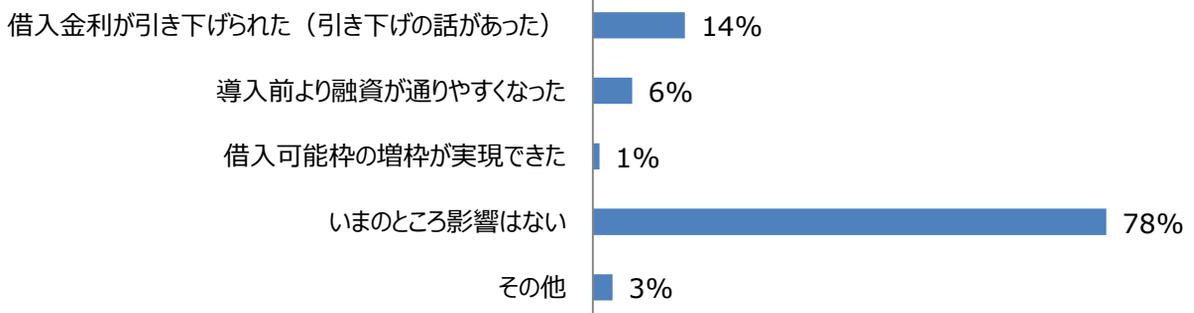
健美家株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:倉内敬一)は2016年4月6日(水)~4月20日(水)、不動産投資と収益物件の情報サイト「健美家(けんびや)」(<https://www.kenbiya.com/>)の会員を対象とした「不動産投資に関する意識調査(第5回)」を実施いたしました。調査結果をお知らせいたします。

アンケート結果につきましては、不動産投資と収益物件の情報サイト「健美家(けんびや)」で、ご覧いただけます。<https://www.kenbiya.com/press/pre2016-05-17.html>

【調査概要】

調査期間 : 2016年4月6日(水)~4月20日(水)
調査対象 : 「健美家(けんびや)」のメルマガ会員約26,000人
有効回答数: 315人
調査方法 : インターネットでのアンケート回答

【調査結果のポイント】

「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入による影響はありましたか？
(複数回答)

マイナス金利の影響に関する質問については、「いまのところ影響はない」が246人で最も多く、全体の78%を占めました。

その一方で、「借入れ金利が引き下げられた」が44人(14%)、「導入前より融資が通やすくなった」が18人(6%)、「借入可能枠の増枠が実現できた」が4人(1%)いることから、「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入が、不動産投資市場にも少なからず影響を及ぼしていることがわかりました。

健美家(けんびや)は、収益物件の紹介、著名な不動産投資家によるコラム、全国の大家さんのブログ集、セミナー情報等、「不動産投資にかかわる多くの人たちに役立つ情報」を提供している不動産投資の専門サイトです。→<https://www.kenbiya.com/>

■お問い合わせ 健美家株式会社 広報室 加藤 浩子(かとうひろこ)

TEL : 03-6804-5314 FAX : 03-6804-5313 E-mail : press@kenbiya.com